

# 鼠径ヘルニア根治術を受けられる患者さんへ

経過	手術前日	手術日（術前）
目標	手術の必要性を理解し、身体精神的に準備ができる	
日付	月 日（ ）	月 日（ ）
他科受診	 麻酔科医の診察があります。	
検査	 検査 必要時、追加の検査をする場合があります。	
治療・処置	 おへそをきれいにします。ストッキングのサイズ合わせをします。	
内服・点滴	 薬剤師がお手持ちの薬を確認します。入院時、忘れずにお持ちください。お手持ちの薬をお預かりさせていただきます。	 指示に準じて、薬を飲みます。（ ）時頃から点滴を始めます。
排泄	 制限なし	
食事	 （ ）時から絶食。水、茶、スポーツ飲料水は飲むことができます。	 （ ）時から飲水できません。
安静度	 制限なし。術後の早期回復に向けて体を動かしましょう。深呼吸の練習を始めます。	 看護師が手術室までご案内します。
清潔	 入浴またはシャワー浴をします。爪を切り、マニキュアを落としましょう。	
指導・説明	 手術室看護師が面談に来ます。手術承諾書の確認をします。 	 看護師より指示がありましたら、病衣に着替え、ストッキングをはきます。眼鏡、指輪、入れ歯、ヘアピン、貴金属、コンタクトレンズは外しましょう。髪の毛の長い方は金属なしのゴムでまとめましょう。
メモ	手術入室時間は（ ）：（ ）の予定。時間は前後する場合があります。ご家族の方は30分前にお越しください。手術所要時間は（ ）時間ですが、手術室で麻酔をさましてから帰室します。ご家族の方は病室か食堂でお待ちください。病棟を離れる際は、看護師にお知らせ下さい。患者さんの貴重品の管理をお願いします。	

※患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。

経過	手術日（術後）	術後1日目以降
目標	痛みのコントロールが図れ、歩くことができる	
日付	月 日（ ）	月 日（ ）
他科受診		
検査	 心電図と自動血圧計をつけます。	 <b>検査</b> 血液検査 尿検査 レントゲン
治療・処置	 手術室で麻酔用の管を背中から入れます。 指示まで酸素吸入します。	 創を観察します。
内服・点滴	 点滴をします。	
排泄	 手術室で尿の管を入れる場合もあります。	 麻酔用の管が抜けたら、尿の管を抜きます。
食事	 麻酔が完全にさめた後は、お水などを飲むことができます。 夕から食事が出ます。食事開始後は、特に制限はありません。	
安静度	 麻酔が完全にさめた後は、歩くことができます。頑張って歩きましょう。 初回は看護師が付き添います。	
清潔		 麻酔用の管が抜けたら、入浴できます。
指導・説明	 手術について医師から家族へ説明があります。 痛みを我慢せず、看護師にお知らせ下さい。  <b>留意点</b>	 <b>留意点</b> 深呼吸、痰を出すことを心がけましょう。 退院日が決まりましたら、次回受診などの説明をします。
メモ	退院後の生活について不安なことがありましたら、遠慮なくご相談下さい。	

※患者さんの状態に応じて予定が変更となる場合があります。